

あるいて比也野

比也野里まちづくり委員会 広報部発行

ウォークラリーで

比也野里に挑戦しませんか

(第4回比也野里タウンウォッチング)

「日本のへそ駅」からJRに乗り「比延駅」で下車、比延駅を出発点にして地図に従って日本のへそ駅まで歩きます。途中五カ所のチェックポイントがあり、さまざまな難関が待っています。

さて、あなたは無事に日本のへそ駅に到達できるか。決められた時間に一番近いタイムで到着し優秀な成績のグループには賞品を差し上げます。

こんなのですか？

「天国までの百マイル」 浅田次郎 朝日文庫

「浅田次郎」と言えば、最近でも高倉健主演で映画になった「鉄道員」が有名で、私もベストセラーとちまたで騒がれていた時に読み、涙したひとりなのですが、久々に「心温まる本」に出会いたいなあと本屋で物色してたそのとき、目に入ったのが「天国までの百マイル」でした。帯には「鉄道員につづく感動巨編」とあり、「これはきつといに決まってる」と確信しました。

四人兄弟の末っ子の安男は、兄弟の中でも一番出来が悪く事業にも失敗する。そんな安男を支えてた母親と、デブ女のマリ。その母が重い心臓病で手術しても無駄だと診断さ

締め切り 三月十五日(金)
募集人員 百二十名
問い合わせ先
電話 二二一-一三七〇(生田) 主催
比也野里まちづくり委員会
後援
西脇市・西脇市教育委員会

比也野里日程

- 三月十三日卒業式(東中)
- 三月十七日住吉町婦人部総会
- 三月十九日 卒園式(比幼・双幼)
- 三月二十日 卒業式(比小・双小)
- 三月二十一日比延町総会
- 三月二十二日 修了式(比小・双小・東中)
- 三月二十三日 卒園終了式(比延保育園)
- 三月二十四日 住吉町総会
- 四月 六日 入園式(比延保育園)
- 四月 八日 始業式(比小・双小・東中)
- 四月 九日 入学式(午前 比小・双小) (午後 東中)
- 四月 十日 入園式(比幼・双幼)
- 四月十四日鹿野町総会
- 四月十五日堀町総会

楽しんでます

住吉水車村 二人絹川

背に聖地行者山をいただき、木々の間よりさす朝日に一日の幸せを感じています。幼少の頃、フキノトウやイタドリに切込みを入れて水車をつくり、また夏にはくちなしの花で水車をこしらえたものです。家には箱水車で米つきもしていました。母親の前や後ろを歩き、提灯の明かりで畦道を水車小屋に急いだことを思い出しながら、今十数台の試作品を展示回転させています。

大きな水車はゆったりと、小さな水車はくるくるとその回る姿は落ち着きを与えてくれます。これをメインとして、隣人同志棚田を整理して野路や山ウドの生産拡充をはかり、花菖蒲園づくりに精をだして

「このころは、林間に酒を温めて紅葉を炊く」謡曲の一節を口にしながら、焚き火の暖に幸せを味わっています。

また、春には直径四メートルの竹水車の作成と、行者山参拝道の切あけを行い「切詰登山口」を開設する予定です。終わりにミニ水車づくりをおすすめします。



お店を訪ねて

「株岡崎石材」 鹿野町

鹿野町の「株岡 石材」は、創業約五十年。ご主人の高夫さんが二代目。「父の仕事を見てきて、自分もこの店を継ごう」と小さい頃から思っていました」と言われま

「当店は原石から加工して墓石にしています。昔はノミを使って手で加工していましたが、今は機械で加工するので楽になりました。失敗の積み重ねからいっばな墓石が作れるようになるんです。この仕事は一生修業ですよ」と言われ、仕事への情熱と意気が

みが強く伝わってきました。「一番うれしかったことはお客さんに喜んでもらったとお礼を言われた時です」いつも真心をこめて仕事をされている様子がよく伺えました。



スリランカ青春奮闘記

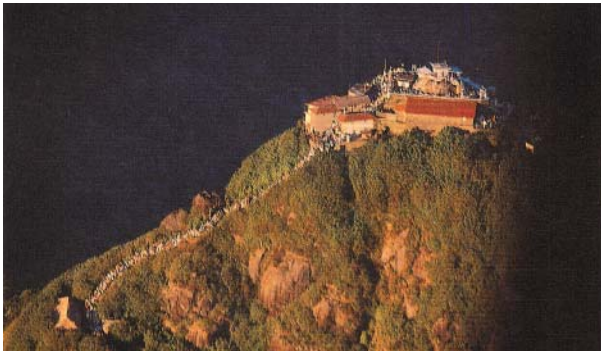
Vol.6 報告者 順子 報 備

比也の里の皆さん、こんにちは。日本ではそろそろ春の気配が感じられるようになってしまいませんか。赤道近いスリランカは相変わらず強い日差しが続いています。でも日本の夏のように湿度があまりないので過ごしやすいです。

さて、今回は元旦に登ったスリーパーダのことに。スリーパーダはスリランカの内陸にある山でスリランカ人にとって聖地です。なぜかというところには聖なる足跡があり、仏教徒はこれを仏陀のものと、ヒンドゥー教徒はシヴァ神のものと、イスラム教徒とキリスト教徒はアダムのものとそれぞれ信じているからです。それぞれの宗教が対立せず、聖地を共有して巡礼を行っているところが素敵だなあと思います。

元旦に初日の出を拝みたいと思い、隊員十人ほどで登りました。前日は山の麓に日本寺があるので、そこに泊めてもらおうと思ったのですが、住職が不在で泊まることのできなかったため、近くのゲストハウスに泊まりました。

朝四時ごろから登り始めました。初めは楽しく話しながら進んで行ったのですが、途中からはもう「つらい」としか思わなくなりました。標高2243mあるのですが、頂上まで全部階段になっているのです。しかもだんだん斜面が急になります。子供を抱いたり、サリーを着ていたり、



歴史探訪 堀町よもやま話

敗戦のあと、いち早く新築されたのが堀の公民館である。時の比延庄村青年団が、公民館活動普及のため各集落へ巡回の演芸会を行ったことを思い出しながら語りをつづけた。

ゆたかな村人の心を取り戻し、最も必要とされた食糧の増産に取り組んでいたとき、村人の娯楽の一つとして四十台のパチンコ店を開いた人がいた。隣村の和布にも一軒あつたが火災で全焼した。店ははやがて堀から和布に移されたが、高田井に出来るまでの出来事であつた。周囲から多少の批判もあつたらしいが、戦後復興のさきがけとして見

この頃、村の南の出口は線路の下に樹木が茂り昼でも暗く、そこに道祖神がありなお淋しさを増していた。そしてその下の加古川と比延谷川の寄合つたところは水難が多く、後に村では二体の地藏尊を作り一体はこの川底に沈め、他の一体は共同墓地に安置し水難事故の安全を祈つた村人の心配りを今も有難うかがう事が出来る。

そんな中で、未だ人心の落ち着かない昭和二十六年、墓地を統合するといった画期的な事業が持ち上がった。何しろ大変な難題であつたと思う。西に片岡墓地・東に岡田墓地・中央に小谷墓地等々、各一族がそれぞれの歴史をもつて数百年営々と築き上げてきた生活のよりどころだけに、至難な事業であつたにちがいない。今、このことの端々を知る人もほとんど亡くなつたが、一戸当り三十㎡以上あるゆつたりとした広さ、明日香を思わせる祭壇の大石台、村人の風流を伝える浄瑠璃の記念碑、墓地内の水汲み池および大鯉の群れを見ながら、墓地統合に努力された偉業に感謝と敬意を捧げ、村人として精いっぱい努められた代々の御霊に安かれといのり・・・合掌

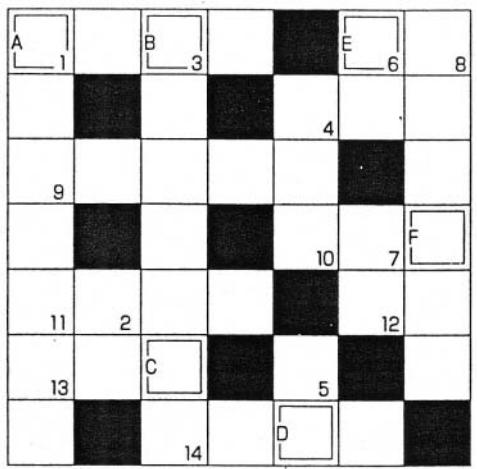
赤ちゃん誕生
小谷祥太(しょうた)くん
二〇〇一年十二月二十三日
午前九時三十三分に誕生
堀町 小谷 明裕さん
由美さんの次男
両親から一言
「人に優しく、明るい元気な子になってね」と成長を楽しみにされていました。



ちよつと一考

- 〈タテのカギ〉
- 1 原稿を書く為の用紙
 - 2 ○○の太木
 - 3 試合の勝敗を決める後の得点
 - 4 ↑↓ノース
 - 5 ↑↓真名
 - 6 ↑↓いいえ
 - 7 エビで○○を釣る
 - 8 ハンバーグをパンにはさんだ食べ物

- 〈ヨコのカギ〉
- 1 ↑↓白米
 - 4 ○○○はV
 - 6 ↑↓父
 - 9 この上もないこと
 - 10 星
 - 11 ファクター
 - 12 栗の実のまわりにあるとげのついた外皮
 - 13 小麦粉を練って薄くのし、細長く切つた食品
 - 14 金品を盗まれる災難



■ A から F までの文字をならびかえると、あるスポーツが...

解答の言葉と住所・氏名を書いて葉書で応募下さい。切は、3月31日。抽選で5名様に、素敵な記念品をプレゼント。送り先 西脇市野村町 西脇郵便局私書箱40号 前号クイズ正解「キヌゴシドゥフ」当選者 比延町 藤原 康晃さん 鹿野町 佃 和子さん 八日町 清瀬 静子さん 中畑町 藤原 邦子さん 比延町 勝岡 好美さん 記念品をお送りします。

編集後記
三月は年度末と云うこともあつて卒業や就職の準備、新しい生活の準備等、その他いろいろの行事がたくさん有つて何かと忙しい季節です。そんな時にこそ普段の気ぜわしさを一時忘れて、比也野里主催のウォークラリーに参加して春の暖かい一日をのんびり過ごしてみませんか。H

